

## 学校法人 城西学園 様

目的

学習支援

業種

学校・教育

エリア

東京

従業員数

301名~1,000名

## 「English 4skills」で 効率的な英語学習を実現

生徒の英語力を伸ばす指導を積極的に実施している城西大学附属城西中学・高等学校は、英語4技能（読む・聞く・話す・書く）を効率的にスキルアップできる「English 4skills」を導入。各生徒のレベルに合ったトレーニングとテストを繰り返す学習方法で英語力のレベルアップにつなげている。

また、「English 4skills」の管理画面から課題の送信や回答内容の確認ができることで、煩雑な作業が削減し、教員の業務が効率化した。各生徒の学習進捗や、成績状況を把握して効果的な声かけも可能となっている。



## 導入サービス



## English 4skills

## 導入前の課題

BEFORE

- 1 学力向上に加え、生徒の対応力と国際力も育むために、英語の「話す」技能のスキルアップを図りたい。
- 2 教員の業務には「課題をプリントして配布し、その回答を集め、採点して生徒に戻す」という煩雑な作業が多く、負担になっていた。
- 3 生徒全員の英語力を向上するために掲げている「中学1年生で英検5級に全員合格」という目標を達成したい。

## 導入後の成果

AFTER

- 1 ネイティブの音声にならって「話す」技能のトレーニングが学校でも家庭でもできる。**ゲーム感覚の楽しいトレーニング**なので生徒は継続的にスキルアップができる。
- 2 管理画面で課題の送信や回答内容の確認ができるので、教員の業務が効率化。**各生徒の学習進捗や、成績状況を把握して、効果的な声かけも可能となった。**
- 3 各生徒のレベルに合ったトレーニングとテストが繰り返されるので効率的に学習ができる。**導入した年度の生徒は中学1年で英検5級に全員合格し、保護者からの評価も高い。**

## お客さまの声

導入の  
きっかけ

## 「話す」技能のスキルアップを図りたい

## 煩雑な手作業を削減し、教員の業務を効率化したい

2018年、城西大学附属城西中学・高等学校は創立100周年記念事業の一環として、その年の中学校入学生徒からタブレットを導入し、アウトプット学習をはじめました。学力向上に加え、生徒の対応力と国際力を育みたいと考えたからです。タブレットで使う学習サービスを選ぶ際、とくに課題だったのが英語の学習サービスです。実践的な英語力向上のため、ネイティブ教員による授業も実施していますが、マンツーマンの指導がなかなかできない状況でした。

そこで、生徒一人ひとりの「話す」技能のスキルアップが図れる学習サービスを英語科の教員と一緒に探し、導入を検討していました。

また、教員の業務には「課題をプリントして配布し、その回答を集め、採点して生徒に戻す」という煩雑な作業が多く、負担になっていました。せっかくオンラインでつながったタブレットを導入するので、業務を効率化したいとも考えていました。

## Profile

1918年設立。所在地、東京都豊島区。生徒の才能や素質、学力などを伸ばすとともに、個性を尊重した教育を実践。創立100周年を機にスタートした「JOSAI Future Global Leader Program」では英語力を磨き自立心を養う教育を展開している。



学校法人城西学園  
教頭  
神杉 旨宣氏



学校法人城西学園  
英語科  
森田 亜美氏



城西中学・高等学校  
生徒(中学2年生)



城西中学・高等学校  
生徒(中学2年生)

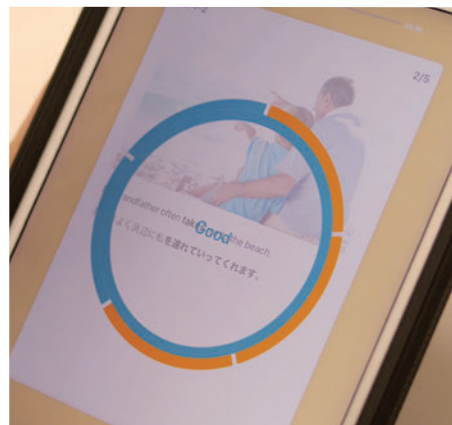


## 効率的に英語の学習ができ、英検合格率がアップした 各生徒の進捗状況を把握して効果的な声かけができる

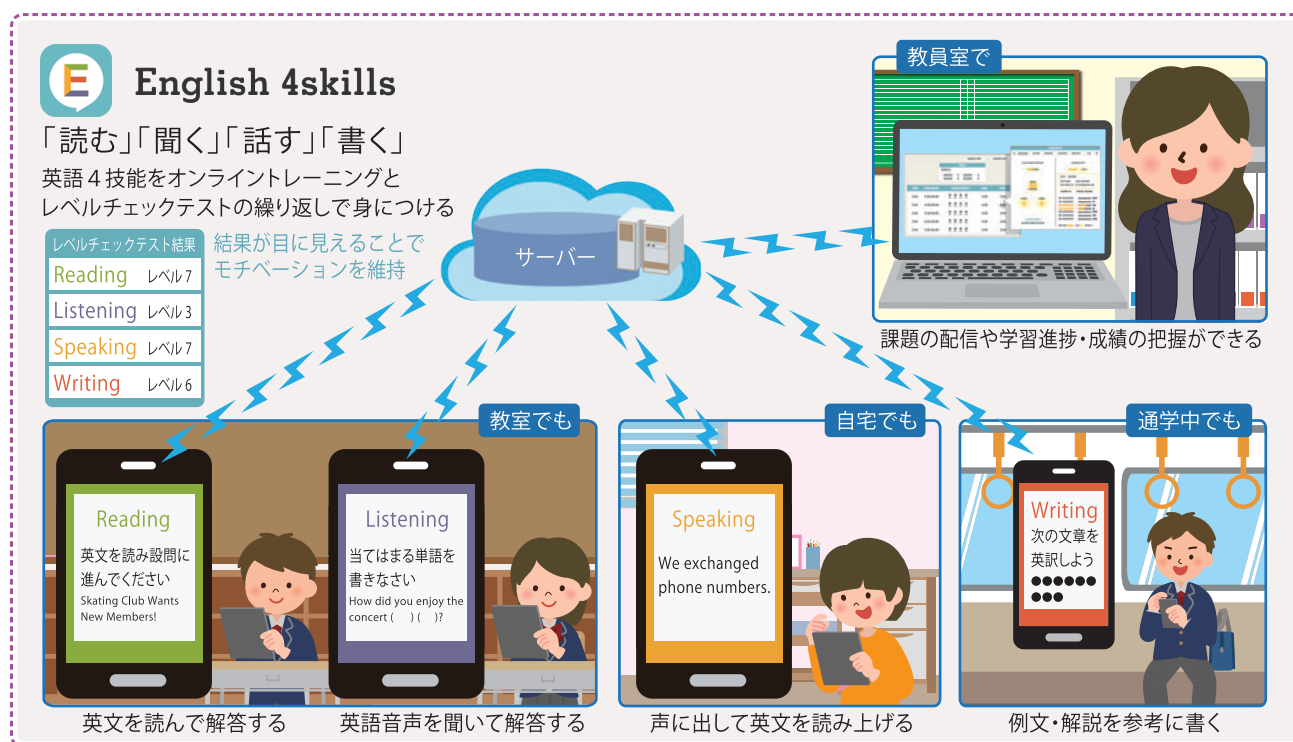
最も気に入っている機能は、スピーキング(話す)というトレーニングです。ネイティブの音声にならって音読するというもので、うまく発音できれば「Fantastic」「Great」という上位評価で、逆に間違っていたり、うまく発音できていなければ「Not Bad」「Try again」と全5段階で評価されます。すぐに評価が出るので、生徒はよい評価をめざし、ゲーム感覚でトレーニングを続けています。発音の評価は今までクラス全員の生徒を教員一人でチェックすることはできませんでしたが、「English 4skills」の導入で、いつでもどこでもトレーニングができるようになり、「話す」技能のスキルアップにつながっています。

また、「English 4skills」は生徒それぞれのレベルに合わせたトレーニングとテストを繰り返すので効率的に学習ができます。実際にその効果は大きく、本校が掲げている「中学1年生で英検5級全員合格」という目標を達成しました。保護者からも高い評価を得ています。

教員は「English 4skills」の管理画面から課題の送信や回答内容の確認ができるようになり、業務の効率化が実現しました。各生徒の学習進捗や、成績状況を把握して効果的な声かけもしています。



### 導入システムの概略図



### 営業担当者からのメッセージ



株式会社NTTドコモ 法人ビジネス戦略部 スマートライフサービス推進 教育・キャリアビジネス推進担当主査 川本 陸聡(右)

株式会社ドコモCS 東京支店 法人営業部 第一法人営業 第一法人営業担当主査(現:ドコモCS法人ビジネスセンター) 中島 英昭(左)

「English 4skills」は英語4技能をいつでもどこでもスマホやタブレットやパソコンで学習できる学校・塾向けサービスです。「English 4skills」のサービス提供を開始した同2018年に、城西大学附属 城西中学・高等学校様では創立100周年の節目を迎えられ、さまざまな教育プログラム拡充の一環として「タブレット」を導入いただきました。グローバルな教育にも力を入れておられ、英語4技能の学習をサポートすべく、タブレット導入とあわせて「English 4skills」活用のご提案機会をいただきました。なかでも特に「話す」「書く」のアウトプットを鍛えられる点を高く評価いただき「English 4skills」をご採用いただきました。導入後は、朝学習や授業での活用はもちろん、課題配信機能を利用した宿題としての活用まで、幅広くご利用いただいています。「English 4skills」導入前後で比較すると英検の合格率も向上しており、着実に効果もあらわれています。これからも先生や生徒からの声をもとにサービスを磨き上げながら、一人でも多くの生徒の英語力向上に寄与できればと考えています。